



Sabae Rotary Club

R I 第2650地区 2016-2017年度 鯖江ロータリークラブ



国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

RI第2650地区のスローガン

夢を語り、現在を刷新
Review From the future and Renew



鯖江ロータリークラブ会長方針
老壮青 今、日々を大切に
「感謝で繋ぐ」

その為に...

会長 田村 康夫

第2766回
8/12(金)

8月第2例会

点鐘:12:30

8月第3例会

点鐘:12:30

卓話 元福井テレビ解説委員 土山 弥一郎 様
テーマ 「人生、第三幕がおもしろい」

卓話 武生商工会議所専務理事 西藤 浩一 様
テーマ 「地方創生は垣根を越えて」

第2767回
8/19(金)

4つのテスト

出席率 70%

8/12(金)
第2766回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ - タ リ - ソ ン グ
好意と友情の握手タイム
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
委 員 会 方 針 発 表
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



日も風も星も
桑原 重之
副ソングリーダー

好意と友情の握手タイム



RLI研修パート1修了証の授与



桑原 重之
地区RLI委員より
大島 恒彦
RLI委員長へ

ゲスト紹介と会長の時間



大島 恒彦 副会長

本日のお客様は、12時50分頃に到着予定。名前紹介のみとする。元福井テレビ解説委員「土山弥一郎」様。

テーマは、「人生、第3幕がおもしろい」。オリンピックが始まり、寝不足が続いている。選手の方々の活躍で、メダルがたくさん取れて、次の東京オリンピックが楽しみに、まだまだ一生懸命応援していきたい。7/24にRLIに参加し9:45~17:00までたっぷり有り、聞いているだけでなく、発言をしていく、そのための予習もしていく等、大変なことになっている。うちから出向している桑原さんの企画かとも思った。7/24は基礎編で、25年間RCにいても解らなかつたのが判明。9/11には応用編を受けるので、今までの会長予定者に負けないよう学習し、これからの活動に大いに役立てたい。

幹事報告

先日のガバナー公式訪問例会には、多くのご出席をいただき、また、理事役員の方々の皆様に、ガバナーご一行のお出迎えにもご参加いただき、改めてお礼申し上げます。今年は初めて、鯖江北RCとの合同での例会で、行きとどかない点なども多々あり、ご迷惑ご心配をかけたが、会員の皆様のあたたかいご理解とお力添えのおかげで、公式訪問を終えることが出来、小部前会長が写した記念写真を各自持ち帰り願う。

2015-16年度「ロータリー希望の風奨学金募金」ならびに「熊本地震災災害復興支援のための募金」について、R 12650地区より寄付お礼と送金状況報告。

・希望の風:全97クラブから寄付総額3682万6041円。昨年10月、今年2月、7月の3回に分けて、ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会に送金。
・熊本地震:全97クラブから寄付総額1006万8691円。今年4月に1千万円を「ロータリー熊本地震総合支援室」へ送金。
残金68,691円は「地区災害対策基金」に組み入れ予定。

第15回ロータリー全国囲碁大会が10/15日本議員会館にて登録料7千円で行われる10/6締切。

ラオスポリオミッション参加者募集。ラオスのビエンチャンにて活動頂ける人募集。

10月15日いまだて芸術館で行われる「IM」の出欠取りまとめの締め切りは、19日(金)まで。お返事がまだの方は、宜しく願います。

9月9日(金)の例会は鯖江北ロータリークラブとの合同夜間例会で、天狗楼さんで行う。今月25日まで出欠取りまとめている。出来るだけ多くの会員のご参加をよろしく願います。

8月理事会は本日12日から19日に開催日を変更している。



帰山 明朗 幹事

プログラム

テーマ

卓話

元福井テレビ
解説委員

土山 弥一郎 様 「人生、第三幕がおもしろい」



講師の紹介：孝久治宏プログラム委員長
本日の卓話者土山様のご紹介をする。
福井テレビの元解説委員。市内河和田町
にお住まいで、平成 16 年福井豪雨の時
には、河和田町の区長として災害復興に
ご尽力いただいた。丹南ケーブルで、丹
南の政治・経済・文化などを紐解く新
番組、週刊丹南見聞録を担当され、番組の企画・制作・解
説等をされている。

土山 弥一郎 様

ご丁寧なご紹介をいただき、有り難く思う。福井テレビの
時代には、福井の間屋団地に住んでいて、父が亡くなってか
ら河和田に戻ってきた。

私は「人生第二幕が面白い」という運動を長い間やってき
た。こうした運動を共に進めている元滋賀県知事の国松善
次氏が鯖江の高年大学にお見えになられたとき、「人生第二
幕が面白い」という垂れ幕を出していたところ、鯖江駅から
舟枝の高年大学までご案内している車の中で、「やっぱり第
三幕が正しいんじゃないかな」とおっしゃられたので、慌てて
垂れ幕を書き直したというエピソードがある。

時々、こういう話をしている中で、皆さんから選挙について
質問がよくある。なぜ、開票は 9 時からなのに、テレビは 8
時に速報を出すのか、そんなに早く知らせる意味があるの
か。NHK は 7 時 45 分から等、各社カウントダウンで速報体
制に入る。8 時になったとたんに、当確がバババ!!とテレビ
に出てくる。出口調査というものがある、各投票場で担当
者が投票をすませた人を捉まえ、アンケートに答えてくれた
内容を、各局が独自で集計して当確を決めるようだ。なぜ 8
時かという、投票箱が閉まる時間に発表すれば、影響はな
いと思われるからだ。1 月 1 日の読売新聞社説を見て、まさ
しく参議院選の争点だと思った。

山積する課題：高齢化社会・人口減少・地方のひずみど
うする・国力が弱体化している・クリミア、中東、東シナ海域・
人工島・イスラム国・テロ・力による現状変更をどうみるか・
アベノミクスと経済再生の問題・財政の健全化をどうする。
憲法改正について賛否・安保・日米関係について論議。
雇用・女性活躍・介護・をどうするか。

こうした問題を我々はどうか考えるか、新聞は結論を出さない。
真実は断片でしかなく、ニュースは半日で賞味期限がなくな
る為、判断する力は持てない。

先日の都知事選で 21 人も立候補していたが、3 人しかニ
ュースで取り上げず、このような大問題をどう解決するかの
言葉を聞かずに、ああ言ったこう言ったの揚げ足取りばかり
で政治を動かしていた。

委員会報告

清水 康弘 社会奉仕委員長

やんしきまつりにご協力いただきありがたい。子供達もた
くさん参加してもらい、とても良かったと思う。

今月 7 日に京都で社会奉仕委員長会議があり、昨年度の
事例報告書をいただいたので、事務局に置いておく。

鯖江高校就職模擬面接会の面接官を 12 名程予定してい
るが、あと 3・4 名足りないので都合のつく方はお願いします。

千葉大教授のコラム：かつては、ジャーナリズム志向の月刊誌
などがその隙間を埋めていたが、やがて廃刊となり、ネット空間が
あらたな情報源として出てきている。

以前、福井の選挙でトップに出ている人を新聞で取り上げた結
果 3 位にさがってしまったという情報の怖さもあった。

話は変わるが、勝山左義長まつりで面白い川柳を見つけた。

- ・ 10 代に正しい投票 期待する
- ・ 打たれるは 出る杭でなく 地下の杭
- ・ 缶けりの 前に小さな 五郎丸
- ・ 機の町 茜の空に シャトル舞う
- ・ 長生きの 秘訣聞かれ 小指立て

福井新聞に「65 歳以上人口の四分の一超す」と出ている。
少子高齢化が一段と進み、社会保障の財源確保や地域の一員に
大きく影響しそうだ。

第一幕は人間作り 生まれてから大人になるまでであり、一番
大事な、人間を作る時期(3 歳まで)。自然の
中での人間形成、人として成り立つ大事な時
期である。また、豊かな地域、社会教育の場
が大切。



第二幕は仕事と家庭 仕事・子育て等、
社会や地域を支える時期。

1 日を 3 分割 8 時間づつを分けると、遊び・
睡眠・仕事となる。東京では、通勤に往復 4 時間として、年間 65
日無駄にしている事になる。福井では、30 分もあれば河和田から
福井まで出ることができる。我が県にとっての最大の課題は、人口
減少問題で後継者がこの地に残ることである。

第三幕は人生のドラマの仕上げ 厚労省の事務次官辻さんが
言った言葉に、「健康・生きがい・一役買う」がある。

健康では、4 年くらい毎日 6000 歩程歩き 5K 痩せたおかげで、
成人病予備軍まで下がった。健康であると 11 兆円の健康補助が
助かる、3 兆円の介護補助が助かる、というのが国のケチな考え。
しかし、健康であるという事は自分にとって何より素晴らしいこと。

生きがいは、ひとそれぞれである。近松文学賞の審査をしてい
て、10 作品のうち 1 作品は涙が出る。青春、人生の生き方、趣味
で生きがいを持つ方もある。

一役買うについて、アンケートを取った。一役といっても、おばあ
ちゃんは味噌汁担当、おじいちゃんは庭の草むしり、などである。
ある地域で、ボランティアの旗持ちをしている人の前で子供
がはねられ、その旗持ちの人が訴えられた。たとえ善意であって
も、責任を問われる時代になった。一役は重荷になってする必要
はない。「今も時めいていますか?」とアンケートを取ったら、スマ
ホで連絡取りあっている、今が青春してます、ランチを楽しむ、クラ
シックカー LOVE 等、皆さんいろいろ生きがいづくりしている。

大切な事は、自分の生きてきたことを書く。文字や活字は消える
ことはない。皆さんも身近な記録をぜひ残していただきたい。

ここにBOX報告

帰山 明朗 先週はガバナー公式訪問例会でご協力ありがとうございました。

齋藤 多久馬 土山さまの卓話を楽しみに

窪田 健一 ガバナー公式訪問ご苦勞様でした

大橋 良史 土山さまの卓話を楽しみに

木村 明 良いことがありました。

小計 ¥ 9,000

累計 ¥ 242,000